ハンドマイク街頭演説原稿例　物価高から暮らし・営業守る１

二〇二二年十一月十一日　日本共産党埼玉県委員会・作成

　ご近所のみなさん、こんにちは。日本共産党です。この場所をお借りして、日本共産党の政策を訴えさせていただきます。しばらくの間ご協力をお願いいたします。

　日本共産党は十一月十日、物価高騰から暮らしと経済を立て直す緊急提案を発表しました。働く人たちの賃上げを軸に実体経済を立て直し、内需を活発にすることが、今もっとも求められています。私たちの提案は、国民や中小企業に直接届く支援とともに、アベノミクスで弱体化した日本経済をおおもとから改革し、持続可能な成長を図るものです。

　提案の一つは、大企業が二〇一二年以降に増やした百五十兆円の内部留保、ため込み金に年２％、五年間限定で課税することです。課税で生まれる約十兆円の税収で中小企業の賃上げを直接支援し、最低賃金を全国どこでも時給千五百円以上に引き上げることができます。また、社員の賃上げや、省エネや再生可能エネルギー活用のための「グリーン投資」に回した内部留保には税金をかけないことにすれば、大企業の賃上げ促進になります。

　また、保育や介護、障害などの国が水準を決めるケア労働者の賃金引き上げ、国や地方自治体で働く非正規労働者の時給引き上げ、男女の賃金格差是正などを提案しています。

　もう一つの提案は、国民の負担を軽くすることです。現在の物価高騰はあらゆる品目に及んでいますから、特定品目だけ対策する政府のやり方では不十分です。あらゆる商品やサービスに課税される消費税の減税こそ、物価引き下げに最も効果的です。すでに世界のおよそ百カ国が、消費税・付加価値税を減税していることが、この効果の大きさを示しているのではないでしょうか。今こそ、消費税の減税を実現しようではありませんか。

　また、物価高騰にみあった年金支給額の引き上げや、医療費・介護利用料の値上げ中止と値下げなども提案しています。特に学校給食の無償化や学費の値下げに取り組んでいきます。皆さんのご支持、ご支援をよろしくお願いします。

　みなさん、物価高騰は消費者だけでなく、企業・業者も苦しめています。多くの中小企業が倒産や廃業の瀬戸際に立たされており、この対策がとても重要です。中小零細業者や個人事業主の事務負担と税負担を増やすことになる、消費税のインボイス制度導入は中止すべきです。また、新型コロナ対応の融資の返済が大きな負担となるだけでなく、事業継続のための新たな融資を受ける際の障害にもなっています。コロナ対応融資を別枠扱いにし、新たな融資を受けられるようにすることも必要です。

　みなさん、日本は食料やエネルギーの多くを輸入に頼っているため、異常円安なども重なっての輸入物価の高騰が国民生活を直撃しました。食料自給率の向上、省エネルギーと国内で生産・活用できる再生可能エネルギーの推進が、日本経済の再生にとっても不可欠であり、日本共産党はこのために全力をあげます。

　この機会に日本共産党の発行する「しんぶん赤旗」をお読みいただきますようお願いいたしまして、この場所をお借りしての日本共産党の政策の訴えを終わります。ご協力ありがとうございました。（了）